

## IT人材不足で「ブロックチェーン」求人数 前年比 4.2 倍 「AI」関連「IoT/M2M」「自動運転」「フィンテック」も 2 倍 「IoT/M2M」の最高提示年収は 4,600 万円 求人検索エンジン「スタンバイ」による求人動向調査

株式会社ビズリーチ（所在地：東京都渋谷区/代表取締役社長：南 壮一郎）が運営する求人検索エンジン「スタンバイ」は IT 関連求人の動向調査を実施しました。「スタンバイ」に掲載される求人を対象に、IT 関連の技術や概念、職種などのキーワードについて調査したところ、2018 年 4 月に同サイトに掲載された全求人 840 万件のうち、求人の中に「ブロックチェーン」の単語を含む求人は前年同月比 4.2 倍に増加していることがわかりました。また、「AI/人工知能/機械学習」「IoT/M2M」「自動運転」「フィンテック/FinTech」「サイバーセキュリティ」のいずれかの単語を含む求人数はそれぞれ 2 倍以上でした。さらに、求人のなかで提示された最高年収を見ると、「IoT/M2M」で 4,600 万円、「AI/人工知能/機械学習」と「フィンテック/FinTech」で 4,000 万円、「データサイエンティスト」「ビッグデータ」「情報セキュリティ」で 3,900 万円、「サイバーセキュリティ」で 3,000 万円となっています。この結果から、先端 IT 人材の人手不足によるニーズの高さがうかがえます。

※本調査結果を引用する際は【求人検索エンジン「スタンバイ」調べ】とご記載ください。

### 「スタンバイ」掲載の求人のうち以下の単語を含む求人の前年比（求人数）・求人件数・最高提示年収

| 求人に含まれる単語            | 前年比(求人数) | 求人件数     | 最高提示年収   |
|----------------------|----------|----------|----------|
| ブロックチェーン             | 4.2 倍    | 1,099 件  | 2,200 万円 |
| AI/人工知能/機械学習         | 2.2 倍    | 19,959 件 | 4,000 万円 |
| IoT/M2M              | 2.1 倍    | 17,660 件 | 4,600 万円 |
| 自動運転                 | 2 倍      | 5,806 件  | 2,100 万円 |
| フィンテック/FinTech       | 2 倍      | 3,459 件  | 4,000 万円 |
| サイバーセキュリティ           | 2 倍      | 1,481 件  | 3,000 万円 |
| ロボット工学/ロボティクス        | 1.8 倍    | 1,372 件  | 2,500 万円 |
| AR/VR/拡張現実/仮想現実      | 1.6 倍    | 5,178 件  | 2,499 万円 |
| データサイエンティスト          | 1.6 倍    | 3,136 件  | 3,900 万円 |
| データアナリスト             | 1.5 倍    | 1,380 件  | 2,000 万円 |
| ビッグデータ               | 1.4 倍    | 8,202 件  | 3,900 万円 |
| 情報セキュリティ             | 1.4 倍    | 4,838 件  | 3,900 万円 |
| 画像技術/画像処理/コンピュータビジョン | 1.2 倍    | 8,495 件  | 2,000 万円 |

※求人件数と最高提示年収は 2018 年 4 月現在の数字 ※「/」はいずれか一単語を含む求人

#### ■「ブロックチェーン」：仮想通貨、新規事業立ち上げ関連の求人など

「スタンバイ」における求人掲載が前年同月比 4.2 倍だった「ブロックチェーン」は、IDC Japan によると、国内ブロックチェーン関連ソリューション市場の 2016 年から 2021 年の年間平均成長率は 133% で 2021 年の市場規模は 298 億円になると予測されており<sup>(注1)</sup>、市場が急成長するなか、求人も急増しています。「スタンバイ」におけるブロックチェーンの求人を見ると、IT 企業、大手通信会社などで、仮想通貨関連のほか、新規事業立ち上げに関する求人が目立ちます。

#### ■「AI/人工知能/機械学習」：IT 企業やメーカーでエンジニア、研究員、コンサル営業など

EY 総合研究所の 2015 年の調査では、AI 関連産業の市場規模（AI を活用した機器、システム等の国内

さまざまな産業分野での市場規模) は、2015 年の 3.7 兆円から 2030 年に約 87 兆円に成長すると予想されており<sup>(注2)</sup>、市場が急成長するなか、求人も増加しています。「スタンバイ」における「AI/人工知能/機械学習」の求人を見ると、IT 企業やメーカーをはじめ、広告業界、教育業界など募集企業の業界は多岐にわたり、エンジニア、研究員、コンサルティング営業など幅広い職種の求人が掲載されています。

### ■ 「IoT/M2M」：幅広い業界でエンジニア、コンサルタント、事業・商品企画、営業など

IDC Japan によると、国内の IoT (モノのインターネット: Internet of Things) 市場におけるユーザー支出額は、2017 年の 6.2 兆円から 2022 年に 12.4 兆円に成長すると予測されています。なかでも 2017 年に市場規模が大きかったのは、組み立て製造、プロセス製造、官公庁、公共/公益、クロスインダストリーでした<sup>(注3)</sup>。2021 年から 2022 年には、住宅内の家電製品や空調の利用効率を向上させる「スマートホーム」関連の市場が伸び、一般消費者に向けた IoT 市場が急成長すると予想されており、今後 IoT/M2M の求人はますます急増すると思われます。「スタンバイ」における IoT/M2M の求人は、前年同月比 2.1 倍で、メーカー、IT 企業、携帯キャリア、タクシー会社、コンサルティング会社をはじめ幅広い業界で、職種もエンジニア、コンサルタント、事業・商品企画、営業など多岐にわたります。

### ■ 「自動運転」：自動車関連メーカーのエンジニア、製造責任者など

ボストン コンサルティング グループによると、レベル 4・5 の自動運転車は、2030 年に世界の新车販売台数 (乗用車) の 1 割になると予想されており<sup>(注4)</sup>、今後 10 年から 15 年で加速し、自動車業界の収益構造を大きく変化させると考えられています。「スタンバイ」における自動運転の求人は、前年同月比 2 倍で、自動車関連メーカーのシステム開発エンジニア、テストエンジニア、製造責任者などがあり、今後も急増すると予想されます。

### ■ 「フィンテック/FinTech」：金融機関、IT 企業などでエンジニア、事業企画、コンサル営業など

矢野経済研究所によると、国内の FinTech (フィンテック) 市場規模は 2015 年度の 48.8 億円から 2021 年度には 808 億円に成長すると予測されています<sup>(注5)</sup>。「スタンバイ」におけるフィンテック/FinTech の求人も前年同月比 2 倍に増加しており、金融機関、IT 企業、コンサルティング会社などのエンジニア、事業企画、コンサルティング営業、グローバル職など多岐にわたります。

### ■ 「サイバーセキュリティ」：2020 年に向けて求人ニーズが高まる

富士経済によると、2020 年のセキュリティ関連市場は、2016 年比 18.1%増の 5,577 億円と予測されています<sup>(注6)</sup>。日本政府は、2020 年に向けて、今後 3 年間の政府目標となる「次期サイバーセキュリティ戦略」において、サイバー防衛体制の整備および対策を強化する方針を示しており、今後、サイバーセキュリティ人材のニーズがさらに高まると予想されます。「スタンバイ」におけるサイバーセキュリティの求人は、前年同月比 2 倍で、金融機関、保険会社、監査法人、コンサルティング会社、自動車メーカー、IT 企業などのサイバーセキュリティ担当、コンサルタント、営業、自動車におけるサイバーセキュリティ技術開発などがあります。経済産業省によると、情報セキュリティ人材は、現在約 28 万人で、不足数は現在の約 13 万人から 2020 年には約 19 万人に拡大すると予想しており<sup>(注7)</sup>、今後求人はますます増加すると思われます。

### ■ IT 需要の拡大に伴い、IT 人材の求人数の増加、人材不足、給与の高騰が進むと予想

日本では各業界で大型の IT 関連投資が続き、情報セキュリティのニーズが増加すると同時に、ブロックチェーン、AI、IoT、ビッグデータなどの新技術の登場により、IT 人材不足が深刻化しています。今後ますます IT 需要が拡大する一方、労働力人口の減少が見込まれるなか、IT 人材の求人数増加と人材不足、給与の高騰は進むと予想されます。

(注1) IDC Japan「国内ブロックチェーン関連市場予測を発表」(2017年6月)

<https://www.idcjapan.co.jp/Press/Current/20170613Apr.html>

(注2) EY 総合研究所「人工知能が経営にもたらす「創造」と「破壊」」(2015年9月)

<https://www.shinnihon.or.jp/shinnihon-library/publications/issue/eyi/knowledge/fsi/2015-09-15.html>

(注3) IDC Japan「国内IoT市場 ユースケース(用途)別/産業分野別予測を発表」(2018年3月)

<https://www.idcjapan.co.jp/Press/Current/20180314Apr.html>

(注4) ボストン コンサルティング グループ「自動車業界の将来の構造変化に関する調査」(2018年1月)

<https://www.bcg.com/ja-jp/d/press/11january2018-automotive-profit-pools-180934>

(注5) 矢野経済研究所「国内FinTech(フィンテック)市場に関する調査を実施」(2017年2月)

<https://www.yano.co.jp/press/press.php/001651>

(注6) 富士経済「2017セキュリティ関連市場の将来展望」(2017年11月)

[http://www.group.fuji-keizai.co.jp/press/pdf/171102\\_17105.pdf](http://www.group.fuji-keizai.co.jp/press/pdf/171102_17105.pdf)

(注7) 経済産業省「IT人材の最新動向と将来推計に関する調査結果」(2016年6月)

<http://www.meti.go.jp/press/2016/06/20160610002/20160610002-7.pdf>

#### 【調査概要】

- ・調査日：2018年4月30日(比較データの調査日は2017年4月30日)
- ・調査日時時点で、複数の求人情報サイト、企業の求人ページ、ハローワーク等に掲載されている求人(全840万件)を対象に、求人のタイトルまたは本文に調査した単語を含む求人数が1,000件以上のものを集計(比較した前年同日の調査対象求人は704万件)

#### ■求人検索エンジン「スタンバイ」について

「スタンバイ」は、正社員、アルバイト・パート、派遣社員など、国内の全業種・全職種・全雇用形態を対象に、職種・業種などの「キーワード」や「勤務地」を指定し、複数の求人情報サイト、企業サイト、ハローワーク等の800万件以上の求人を一括で検索できるサービスです。全雇用形態を対象にしているため、自分に合った仕事を効率的に探せます。参照URL：<https://jp.stanby.com/>

| サービス名       | スタンバイ                                                                                                                                                                                 |
|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| URL         | パソコン/スマートフォン ブラウザ版<br><a href="https://jp.stanby.com/">https://jp.stanby.com/</a>                                                                                                     |
| アプリダウンロード方法 | ・iOS版：「App Store」を選択→「スタンバイ」を検索<br>・Android版：「Google Play」を選択→「スタンバイ」を検索                                                                                                              |
| 対応機種・ブラウザ   | <アプリ><br>・iOS版：iOS 9.0以降                      ・Android版：Android 4.1以降<br><ブラウザ版><br>・Microsoft Edge(最新)、Internet Explorer 10以上、Apple Safari(最新)、Mozilla Firefox(最新)、Google Chrome(最新) |
| 配信地域        | 日本                                                                                                                                                                                    |
| 対応言語        | 日本語                                                                                                                                                                                   |
| 利用料金        | 無料                                                                                                                                                                                    |

#### ■株式会社ビズリーチについて

「インターネットの力で、世の中の選択肢と可能性を広げていく」をミッションとし、2009年4月より、人材領域を中心としたインターネットサービスを運営するHRテック・ベンチャー。東京本社のほか、大阪、名古屋、福岡、シンガポールに拠点をもち、従業員数は1,202名(2018年5月現在)。即戦力人材と企業をつなぐ転職サイト「ビズリーチ」や、挑戦する20代の転職サイト「キャリアトレ」、AI技術を活用した戦略人事クラウド「HRMOS(ハーモス)」、求人検索エンジン「スタンバイ」、事業承継M&Aプラットフォーム「ビズリーチ・サクシード」などを展開。参照URL：<https://www.bizreach.co.jp/>